

キレイな生活をつくる

化粧品や洗剤などで高いシェアを誇り、私たちにとっても身近な企業である花王。今回はどのようにして公民連携を進めているのか、SDGs達成に向けての観点も含めて、企業の取り組みについてお話を伺いました。

質問1. 名古屋市と連携してどのような事業を行っていますか？

花王は、ハンドソープなどを扱う衛生習慣のプロとして、幅広い年代向けの手洗い講座を実施しています。名古屋市とも連携して取り組んできました。例えば、「なごや水フェスタ」というイベントで、名古屋市上下水道局と協働し、正しい手洗い方法を紹介しました。



社

質問2. 名古屋市と連携する意義を教えてください。

教育機関や企業、各種団体など、多方面から講座の依頼をいただくようになりました。より多くの方々に衛生や環境、健康、美容に関する知識をお伝えすることで、私たちの目指す「生活者のこころ豊かな暮らし“Kirei Lifestyle”」の実現に一歩ずつ近づいています。人口が多く、子育て支援に力を入れている名古屋市との連携により、次世代育成にも貢献したいです。



社

質問3. 名古屋市にどんな影響を与えたいですか？

名古屋市民のみなさまの衛生知識の理解が深まり、生活がより良くなるようにしたいです。花王では社会貢献と企業活動を両立するためになにができるかを常に考えています。近年も、メイクや身だしなみなどに関する多彩な講座を企画してきました。今後も市民のみなさまの要望を積極的に取り入れて、生活に役立つ活動を続けていきます。



社

質問4. 社会課題解決のために、普段から取り組んでいることはありますか？

商品開発の段階から、SDGsの「誰一人置き去りにしない」という理念を念頭に、幅広い年齢や肌質に対応できるよう、試行錯誤を重ねて一万種類以上の商品を開発してきました。みなさまに寄り添うことで、花王を身近に感じてもらうと考えています。



社

花王グループ
カスタマーマーケティング株式会社
ひとつの石けんへの品質のこだわりから始まった日本を代表する日用品メーカー。消費者と顧客の立場に立った“よきモノづくり”で、世界の人々の豊かな生活文化の実現に貢献し、生活者の持続可能なライフスタイルを送りたいという思いや行動に応えることを目指す。「豊かな共生世界の実現」というパーパスのもと事業改革を推進。

取材の感想...

花王は、市民の目線に立って暮らしに寄り添い、そして社会のサステナビリティを見据えて様々な社会貢献活動を行っていると感じました。名古屋市との連携によって、啓発講座やSDGsへの取り組みがより活発化することが楽しみです。

